# 令和 3 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

# ●施設の概要

施設名	ドリームシアター岐阜 所管課 子ども未来部子ども支援語			
所在地	岐阜市明徳町6番地			
指定管理者名	公益財団法人 岐阜市教育文化振興事業団			
指定期間	平成29年4月1日~令和4年3月31日まで			
選定方法	□ 公募 □ 非公募			
料金制	☑ 使用料 □ 利用料金 □ 料金徴収なし			
指定管理委託料(年額)	97,667,777円			
施設の設置目的	青少年の日常的な文化活動を進めるとともに、市民の教養の向上を図る。			
施設概要	「子どものフロア」(4・5階)、研修室3、会議室、和室2、クッキングルーム、プレイルーム、 音楽スタジオ、リハーサル室、メインホール、パソコンルーム、クラフトルーム			

# ●利用状況

		R3上半期	R2下半期	R2上半期	R1下半期	R1上半期
利用者数(単位:人)		5,426	5,840	3,373	28,531	39,198
各室 稼働 状況 (%)	施設各室の平均稼働率(日)	43.6%	40.2%	37.3%	59.5%	62.6%
	施設(子どものフロア)の稼働率(日)	88.2%	79.6%	83.2%	100.0%	100.0%

# ●業務の履行確認

●果務の腹行 区 分	確認事項	履 行 状 況
利用者 サービス	①利用日・利用時間の厳守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応	①利用日・利用時間は厳守。 ②職員14人。サービスが低下しないよう、適切に人員を配置。 ③小中学校等へのチラシ配布。ホームページ及びSNSによる情報提供。各種情報サイト、広報ぎふ、地域情報誌、新聞等、様々なメディアを活用した情報提供。 ④館内3か所に「ご意見箱」を設置。主催事業、団体利用事業、貸室事業においてアンケートを実施。窓口担当者及び各事業担当者による聞き取り。把握した内容は、マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応。改善策、取組状況をホームページ及び館内掲示にて公表。
提案事業 指定事業	下記主催事業を実施すること ①子ども対象事業 ②親子対象事業 ③一般対象事業 ④特別企画事業	主催事業の実施 ①子ども対象セミナー 35種類 48回 参加者447人 ②親子対象セミナー 9種類 10回 参加者131人 ③一般対象セミナー 中止 ※新型コロナ感染拡大防止のため ④特別企画 4種類 4回 参加者120人 (人形劇鑑賞会等)
施設管理	①日常・定期・特別清掃業務 ②タワーパーキング管理・保守点検 ③警備業務	①清掃業務 ・日常清掃 毎日実施(開館日) ・定期清掃 床面:6・9月実施 グリストラップ:6月実施窓ガラス:9月実施・特別清掃 床面除菌清掃:6月実施ステンドグラス清掃(部分剥がし):9月実施②タワーパーキング保守点検:毎月実施③警備業務・日常警備毎日(開館日)・機械警備毎夜(午後9時~午前9時)休館日(午前9時~翌日の午前9時)

	④自家用電気工作物保安管理業務	④自家用電気工作物保守管理:5·7·9月実施
	⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検	⑤舞台照明装置及び音響機器保守点検 ・舞台照明装置:2月実施予定 ・音響機器:2月実施予定
	⑥展示備品保守点検	⑥展示備品保守点検:2月実施予定
	⑦自動火災報知設備保守点検	⑦自動火災報知設備保守点検:7月実施
	⑧空調設備保守点検	⑧空調設備保守点検:毎月実施
	⑨自動ドア保守点検	⑨自動ドア保守点検:9月実施
	⑩エレベーター保守点検	⑪エレベーター保守点検:毎月実施
施設管理	⑪パソコンサーバー保守点検	⑪パソコンサーバー保守点検:9月実施
//EIX E - 1	(②カラー複合機保守点検	⑫カラー複合機保守点検:毎月実施
	③空気環境測定	⑬空気環境測定:5·7·9月実施
	<b>④飲料用貯水槽清掃</b>	④飲料用貯水槽清掃:9月実施
	⑤水質検査	⑤水質検査:9月実施
	⑥ねずみ等の生息調査及び駆除	⑯ねずみ等の生息調査:6・9月実施
		※職員による施設点検:毎日実施(開館日) ※職員による定期的な館内の換気(1回/1時間) ※遊具・玩具・玄関ドア・券売機等、重点個所を定期的に消毒
		(3回/1日) ※抗菌・抗ウイルスコーティングの実施(1・2階ロビー等)
	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施	①日常点検による、迅速・適切な修繕の実施例・空調設備の修繕(配管の水漏れを確認し、即日対応)・自動洗浄小便器の修繕(不具合を確認し、即時対応)・防犯カメラ用モニターの修繕(不具合を確認し、即日対応)
施設修繕	②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②職員による修繕・整備の実施例 ・遊具・玩具の修理 ・ドア(扉)の建付け修理 ・床タイルの補修 ・窓枠の防水補修 ・机・整理棚の補修 ・クラフト工具の整備
危機管理• 法令遵守	①個人情報の保護	①当事業団の個人情報保護方針に則り、適正に管理運用。 ・講座申込みなどの際に入手する個人情報は、外付けのHDDに保存し、閉館時には金庫に保管。 ・個人情報保護・情報セキュリティ研修の実施。
	②非常時の対応策	②職員に対する「非常時対応マニュアル」の周知徹底及び実践的な研修(訓練)の実施。ホームページや館内掲示、直接的な呼びかけなどによる利用者に対する注意喚起。 ・「児童館再開に向けた感染防止対策マニュアル」に基づく、新型コロナウイルス対策の徹底。 ・消防訓練、傷病者対応訓練の実施。 ・12名の職員が救命講習の資格を保持。 ・「避難所運営マニュアル」及び「岐阜市総合防災安心読本」に基づく対応の確認。
	③関係法令の遵守	③地方自治法、岐阜市ドリームシアター岐阜条例・同施行規則等、 関係法令に基づき適切に運営。

# ●利用者評価 〇主催事業アンケート 子ども対象セミナー、親子対象セミナー等、全事業を通してアンケートを実施 アンケートの質問項目は、「事業満足度」「事業を知った広報媒体」「意見・要望」等 〇団体利用事業アンケート ・小中学校、幼稚園、保育所等の全利用団体を対象にアンケートを実施 アンケートの質問項目は、「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「意見・要望」等 利用者アンケートの 〇貸室事業アンケート 実施状況 ・メインホール、研修室等の貸室を利用する全団体を対象にアンケートを実施 アンケートの質問項目は、「利用全般」「施設設備」「接客マナー」「意見・要望」等 ※「子どものフロア」(4・5階)の個人利用に関するアンケートについては、実施予定期間(「アンケート月間」)としていた 9月に休館措置を講じたたため、延期 〇主催事業アンケート 【子ども対象セミナー・親子対象セミナー】 •回収枚数 386枚(初回利用172枚 複数回利用214枚) ①「事業満足度」(満足度97.7%) ※カッコ内の満足度:「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合(以下同じ) 初回利用 大変満足 80.8% 満足 15.7% ふつう 2.9% 不満足 0.0% 大変不満足 0.6% 複数回利用 大変満足 83.2% 満足 15.3% ふつう 0.5% 不満足 0.5% 大変不満足 0.5% ②「事業を知った広報媒体」 初回利用 チラシ 78.8% 広報ぎふ 7.3% 新聞・情報誌 0.6% HP・SNS 4.8% その他 8.5% 複数回利用 チラシ 82.2% 広報ぎふ 2.8% 新聞・情報誌 0.5% HP・SNS 5.6% その他 8.9% <主な意見> ・先生(スタッフ)がみんな優しくて、安心して活動することができました。・花に関する仕事について学ぶことができ、子どもにとって視野が広がるとても素敵な講座でした。 ・DNAが現れる瞬間が見られて感動した。DNAの奥深さも知ることができた。(科学実験) 【人形劇鑑賞会・親子でお話を聞く会】 •回収枚数 45枚(初回利用19枚 複数回利用26枚) ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし ①「事業満足度」(満足度97.5%) 初回利用 大変満足 72.2% 満足 27.8% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 68.2% 満足 27.3% ふつう 4.5% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% ②「事業を知った広報媒体」 初回利用 チラシ 15.8% 広報ぎふ 31.6% 新聞・情報誌 0.0% HP・SNS 15.8% その他 36.8% 複数回利用 チラシ 12.5% 広報ぎふ 20.8% 新聞・情報誌 0.0% HP・SNS 45.9% その他 20.8% 利用者アンケートの 実施結果 く主な意見> ・絵本が嫌いな娘が集中して見ていて、とても感動しました。(人形劇) ・手で表現できる影絵に子どもたちも驚いていました。家でもやってみたいと思います。(人形劇) ・絵本とは少し違ったお話の展開がおもしろかったです。(お話を聞く会) 〇団体利用事業アンケート ※対象:小中学校、幼稚園、保育所等の団体利用者 •回収枚数 17枚(初回利用5枚 複数回利用12枚) ・「ふつう」「不満足」「大変不満足」の回答はなし ①「利用全般」(満足度100.0%) 初回利用 大変満足100.0% 満足 0.0% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 83.3% 満足 16.7% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% ②「施設設備」(満足度100.0%) 初回利用 大変満足100.0% 満足 0.0% ふつう0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 66.7% 満足 33.3% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% ③「接客マナー」(満足度100.0%) 初回利用 大変満足100.0% 満足 0.0% ふつう0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 66.7% 満足 33.3% ふつう0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0%

・とても素敵なキーホルダーができました。毎日使う物につけられ、子どもも喜んでおります。

・職員のみなさんの親切・丁寧な対応に大満足です。他の方にも伝え、広めたいと思います。

・遊び方のルールが子どもにわかりやすく表示されていてよかったです。

<主な意見>

# 〇貸室事業アンケート •回収枚数 122枚(初回利用13枚 複数回利用109枚) ・「不満足」「大変不満足」の回答はなし ①「利用全般」(満足度88.5%) 初回利用 大変満足 92.3% 満足 7.7% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 63.3% 満足 23.9% ふつう 12.8% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% ②「施設設備」(満足度89.3%) 初回利用 大変満足 92.3% 満足 7.7% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 63.3% 満足 24.8% ふつう 11.9% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% ③「接客マナー」(満足度91.0%) 初回利用 大変満足 92.3% 満足 7.7% ふつう 0.0% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% 複数回利用 大変満足 65.1% 満足 24.8% ふつう 10.1% 不満足 0.0% 大変不満足 0.0% <主な意見> ・職員のみなさんがとても親切で、機会があれば、また利用したいです。 ・新しいプロジェクターを使わせていただきました。パソコンに接続しやすく、大変良いと思います。 いつも気持ちよく使わせていただき、ありがたいです。 利用者の要望・苦情に対しては、下記のとおり適切に対応。 <主な意見> ・午前・午後を通して貸室を利用する場合は、館内放送(昼のBGM)の音量を絞ってほしい。 利用者からの ⇒次回利用時より、要望に応じた対応を実施。 要望・苦情と 対処·改善 ・楽に正座ができるような椅子があるとよい。(和室) ⇒正座椅子を設置。 ・エラーが発生し、シャットダウンできないパソコンがあった。(パソコンルーム) ⇒利用直後にエラーの原因を確認し、解消。

# ●指定管理者の選定基準に基づく評価

●相足官	E管理者の選定基準に基づく評価 ■   ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■					西	
区分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準		所管課	評価委員会	
本中性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モ ニタリングなど	・利用者要望・意見を把握し、それを基に公正な施設運営に努めているか。 ・条例・施行規則に則った利用許可を行っているか。		S	<del>安貝云</del> S	
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施		S	S	
			区分評価			S	
効果性	事業計画書の 内施設で効用 (設置目的)を 最大のである こと	③既存業務の改善、工夫又は新規事業 等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施 各フロアの特質を生かした特徴的なサービス提供や、市 民協働によるサービス向上、体験コーナーの充実を図っ ているか。	S	S	S	
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方 法、対応方策、サービスの質を確保する・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営へ の反映		S	S	S	
		⑤利用者に対するサービス向上の方策 (窓口応対、プロモーション、設備の整 備など)	・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施 参加者や利用団体の要望や満足度を調査し、事業展開 や職員の接遇等に生かしているか。	S	S	S	
		<ul><li></li></ul>		Α	Α	Α	
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・質の高い文化体験の提供や効率の良い施設管理をするために、各分野に精通した職員を配置しているか。	S	S	S	
		区分評価				S	
効率性	事業計画書の 内容が、管理経 費の縮減が図ら れるものである こと	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	А	А	Α	
		⑨管理経費縮減の具体的方策	- 管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリュース、節水・節電など)	S	S	S	
		区分評価				Α	
	事業計画書に 安かたでしてう 物能力を有 的能力を有 でいること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、 専門知識等	・教育文化施設を管理運営するために、その事業の運営 に適した人材の採用と専門性を有するスタッフの育成に 取り組んでいるか。	S	S	S	
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、 監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の 実施	S	S	S	
安定性安全性		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材 育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	S	S	S	
		③リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	Α	Α	Α	
		区分評価			S		
貢献性	事業計画書の 内容が、岐阜市 あるいは施設地 ある特定の元が ある特定の元が いう。)の 活性化などに 活性化などに 活性化などに	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・ 障がい者等の活用	S	S	S	
		⑤地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	S	S	S	
	献できるもので あること		区分評価			S	

# ●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

#### 【公平性·透明性】

- ・利用者の意見・要望に対する取組をはじめ、施設の様々な情報(利用方法、遊具・玩具の紹介等) を、子どもたちによりわかりやすく伝えられるよう、「やさしい日本語」やイラストなどを用いながら、ホー ムページの「子どものページ」や館内掲示の改善・充実を図った。
- ・今期より、メインホールや研修室、会議室などの貸室事業についても、SNSを活用した広報活動を開 始した。 ※これまでも主催事業や「子どものフロア」(4·5階)の利用などに関する広報活動には、継続的にSNSを活用 ・ホームページはもちろんのこと、各種情報サイト(12種類)を活用し、幅広く情報提供を行った。
- ・上記の情報サイトのうち、お出かけ情報量日本最大級の「子どもとお出かけ情報サイトいこーよ」の 月間アクセス数において、6カ月連続で県内1位(児童館のカテゴリー)となった。
  - 参考: 県内86施設中1位(東海地区400施設中6位) ※9月末現在
- ・新規事業「夏休みおもしろ体験ウイーク」の活動の様子がテレビで取り上げられた。 ・アンケート結果については、ホームページ及び館内掲示で公表し、透明性の確保に努めた。

### 【効果性】

- ・職員のもつ専門性とノウハウを生かして、新規事業「夏休みおもしろ体験ウイーク」を開催し、非常に 高い満足度を得ることができた。
  - 事業概要:職員自らが講師を務め、プログラミングやクッキング、物づくりなどに関するセミナーを 集中的に10講座実施 (期間:8/11~15 全体の参加者数:73名)
  - 事業満足度:97.2% ※「大変満足」「満足」の合計が全体に占める割合(以下同じ)
- 上記の事業以外にも34種類のセミナーを実施し、新たな内容を積極的に取り入れるとともに、職員の 専門性とノウハウを十分に発揮することができた。
- 参考:34種類のセミナーのうち、新規セミナー9種類、職員自らが講師を務めたセミナー7種類 ・セミナー・イベントの申込みにおける利便性を高めるため、前回から「インターネット申込みシステム」 を導入しており、今期はさらにその活用を推進することができた。
  - システムを活用した申込み率:94.2%(前回74.9%) ※その他は往復ハガキ等を活用
- ・参加者を募集して行う通常のセミナーと並行し、引き続き、ホームページ及びSNSを活用した体験活 動メニューの提供にも積極的に取り組むことができた。

#### **宔**繕⋅

- ①「おうちでできる楽しい工作」【親子・家族向け】・・・ホームページで6種類紹介
- ②「作って遊べる工作」【幼児・小学生向け】・・・インスタグラムで5種類紹介
- ③「オンラインセミナー」【小学校高学年・中学生向け】・・・ユーチューブで2講座実施
- 「子どものフロア」(4・5階)利用者に対して、ウイズコロナ時代に対応したサービスの充実に努めた。
  - ①一人でも遊べる遊具の設置・・・新規に4種類作製・設置
  - ②持ち帰り用のクラフト材料の配布・・・新規に7種類作製・配布 ※利用時間の制限に伴う対応
  - ③「ふれあいルーム」(4階)のリニューアル・・・対面にならない空間づくり
- ·「こどもファースト」を掲げる市の取組を積極的にPRできるよう、引き続き、鵜飼マスコットキャラクタ-「うーたん」のファミリーデザインを幅広く活用し、事業を展開した
- 例:お絵描きコーナーの設置、クラフト活動の題材としての活用、館内の各種案内表示
- ・主催事業、団体利用事業、貸室事業の各事業を通して、アンケート調査を実施するとともに、事業毎 に担当者を配置し、活動前から活動後まで、きめ細やかな聞き取りを行った。なお、アンケート調査に よる各事業の満足度の結果は、以下の通りとなった。
  - 各事業の満足度:主催事業97.7%、団体利用事業100%、貸室事業88.5%
- ・業務の効率化や職員の意識の向上を図りながら、今期も「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセ /ント企業」及び「基準適合一般事業主」「ぎふし共育·女性活躍企業」の認定基準を満たした職場環境 を維持することができた。 ※各認定制度の概要については、【安定性・安全性】に記載

### 【効率性】

- ・今期は特にコロナ対策を十分に踏まえながら、冷房にかかる経費(ガス使用量)を抑えられるよう、館 内巡回を強化し、室温の調整やドアの開閉チェックなどの対応をきめ細かく行った。
- ・電力使用量の削減を図るため、今期は以下の場所に、LED照明を導入した。
- 実績:2階ロビーの一部、「子どものフロア」(5階)の一部
- ・職員の創意工夫と"手づくりのぬくもり"を大切にし、遊具・玩具の製作や館内の装飾などにおいて、 自前での取組を積極的に進め、経費の縮減と利用者サービスの向上の両立を図った。
- ・ペットボトルや牛乳パック、空箱、木片などの廃材を活用したリサイクルエ作メニューの開発を推進 し、経費を抑えながら、物づくり体験の充実を図ることができた。 例:「子どものフロア」(4・5階)での物づくり体験、SNSを活用した物づくり体験メニューの紹介、
  - 持ち帰り用の物づくりキットの製作・配布
- "自分たちでできることは、自分たちで"をモットーに、遊具や玩具、机などの備品はもちろんのこと、設 備に関わる部分まで、可能な限り職員の手で修理や補修を行った。
  - 例:ドア(扉)の建付け修理、床タイルの補修、窓枠の防水補修
- ・上記の取組のほか、今期は職員で外床(施設東側)や天窓(1階ロビー)の清掃にも取り組んだ。
- ・節電・節水等により、かかる経費の縮減を図る一方、コロナ対策の強化を目的とした施設整備を推進 することができた。
  - 例:抗菌・抗ウイルスコーティングの実施(1・2階ロビー等)、検温機能付きハンドスプレーの設置、 二酸化炭素測定器の設置

### 今期の取組み に対する評価

#### 【安定性・安全性】

・業務の効率化や職員の意識の向上を図りながら、「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント 企業」をはじめ、これまでに取得した認定の基準を満たした職場環境を維持することができた。

#### 取得認定

- ①岐阜県の認定制度「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」
  - ・仕事と家庭の両立支援などに取り組む「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進企業」の中 で、特に優良な取組や他社の模範となる独自の取組を行う企業を認定
- ②厚生労働省の認定制度「基準適合一般事業主認定」(くるみん認定)
  - ・国の定める「次世代育成支援対策推進法」に基づき、行動計画を定めた目標を達成し、 一定の基準を満たした企業を「子育てサポート企業」として認定
- ③岐阜市の認定制度「ぎふし共育・女性活躍企業認定」
  - ・夫婦で共に子育てを行う「共育」の推進に取り組む企業や、女性が能力を発揮して社会 で活躍できる取組を積極的に行っている企業を認定
- ・職員のもつ専門性とノウハウを生かして、新規事業「夏休みおもしろ体験ウイーク」を開催し、非常に 高い満足度を得ることができた。 ※事業概要・事業満足度については、【効果性】に記載
- ・施設の特性を十分に踏まえた職員研修計画(目標:全職員年間6回以上)を策定し、それに基づき、 積極的に研修に取り組んだ

基本的なスキル:個人情報保護・情報セキュリティ研修、救急救命講習、非常時対応研修 等 専門的なスキル:オンラインセミナー企画研修、クラフト指導法研修、クッキング指導法研修等

- 上記の取組を通して、新たに1名が「児童心理カウンセラー」の資格を取得することができた
- ・研修成果については、研修報告会を通じて全職員で共有化を図るとともに、その成果を早期に実践 に生かせるよう、担当者の割振りを行い、さらなるスキルアップにつなげた。

例:クッキング指導法研修に初めて参加した職員

⇒ 研修翌月のクッキングに関するセミナーの活動補助を担当

- ・草潤中学校の取組を参考にしながら、新たな事業展開を図るため、施設見学を行い、学校運営や生 徒への自立支援の在り方について、理解を深めることができた。
- ・市の対応方針・マニュアル等に基づき、コロナ対策の徹底を図るとともに、大雨への対応や熱中症対 策などにも十分に留意しながら、安全管理に努めた。

今期の取組み

に対する評価

・物づくりやレクリエーション活動に関するノウハウを生かし、地元団体(機関)に対して、計4回の出前 講座を実施した。

実施先:東青少年会館、市橋小学校、芥見地区子ども会、加納児童センター

- ・8月にイベント協力を行う予定であった子ども・若者総合支援センター"エールぎふ"の「"エール"サ マーフェス」(会場:草潤中学校)は延期となったが、充実した体験活動を提供できるよう、準備を進め
- ・新たな取組として、特別支援学校と連携し、教職員4名の職場体験(「中堅教諭等資質向上研修」)の 受入れを行った。また、放課後児童クラブの活動を支援するため、職員1名を派遣した。
- ・高齢者を含め、多くの方がドリームサポーター(施設ボランティア)に登録され、一人一人の活動希望 に応じた活躍の場を提供することができた

新規登録:14名(継続を含め、全体で67名)

- ・備品(玩具・クラフト工具等)を貸し出す際に、それを活用した効果的な指導方法を丁寧に説明するな ど、施設の利用に関わらず、地元団体(機関)へのノウハウの提供に努めた。
- ・「こどもファースト」を掲げる市の取組や長良川鵜飼をPRするため、引き続き、鵜飼マスコットキャラク ター「うーたん」のファミリーデザインを幅広く活用し、事業を展開した。
- ・交通安全運動に関する啓発活動に積極的に取り組み、その一部が警察署のホームページでも紹介さ れた。
- ・その他、地元プロスポーツチームに対する活動支援や、「アダプト・プログラム」「ベルマーク運動」「こ どもスマイルステーション」「赤ちゃんステーション」「子ども110番の家」などの取組も継続している。

### 【所管課の前回意見に対する取組み状況】

○新型コロナウイルス感染症対策を策定したマニュアルにそって適正に消毒・換気等を行っており、適 切な新型コロナウイルス感染症対策を実施していると考える。

⇒今期もマニュアルに基づいてコロナ対策の徹底を図るとともに、閉館時間の変更や休館措置への 対応(関係団体・機関への連絡、広報等)についても、迅速かつ適切に行うことができた

〇セミナー申込み時、新たに「インターネット申込みシステム」を導入するなど、利用者の利便性向上に 努めている。

⇒引き続き、システムを活用しながらセミナー・イベントの申込み受付を行っており、今期は、申込者 全体の94.2%の方がこのシステムを活用して申込みをされている。(※その他は往復ハガキ等)

○新規事業や利用者の要望に対応するなど、利用者目線の事業運営を行っており、利用者アンケート においても高い満足度を維持しており、今後も継続されたい

⇒【利用者アンケートの実施結果】に記載したように、今期も各事業の改善・充実に積極的に取り組 み、非常に高い満足度を得ることができた。

〇職員が働きやすい環境を整備し、良質な市民サービスの提供に努めた結果、今期も「岐阜県ワ-ク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」の認定を受けたこと、また新たに「基準適合一般事業主」「ぎ ふし共育・女性活躍企業」等を受け、継続して取り組んでいることを評価したい。

⇒今期も「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」「基準適合一般事業主」等の認定基 準を満たした職場環境を維持することができた。

前回までの意見を 踏まえた取組み状況

○事故等の発生も無く、安全安心な施設運営に努めたことは評価したい。

⇒今期も引き続き、大きな事故やケガなどはなかった。

【評価委員会の前回意見に対する取組み状況】 〇今後もイベントを実施するにあたっては、コロナ対策に十分留意しながら実施していただきたい。 ⇒他の事業同様、セミナー・イベント事業においても、利用者(参加者)の安全を最優先に、事前から 当日に至るまで、コロナ対策の徹底を図りながら実施した。 ○近くにある施設として、子ども・若者総合支援センターや新設される草潤中学校との連携ついて期待 したい。 ⇒子ども・若者総合支援センター"エールぎふ"や草潤中学校とは、8月に協力してイベント(「"エー ル"サマーフェス」)を実施する予定であったが、コロナの影響により中止となった。下半期はイベント事 業のほか、「間仕切りスペース」(仮称)の準備などについても連携しながら進めていく ○新型コロナ対策をしっかりした上で、利用者の向上と職員の健康について配慮いただきたい ⇒コロナ対策の徹底を図るとともに、今期も各事業の改善・充実に積極的に取り組み、非常に高い満 足度を得ることができた。また、職員の健康に留意しながら、働く意欲を高められるよう、引き続き、「岐 阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」「基準適合一般事業主」等の認定基準を満たした 職場環境を維持することができた。 ・SNSを活用した体験活動メニューの提供と広報活動の推進を図る。 ・市民ニーズや現代的課題、親子のふれあいなど、様々な視点を大切にして、魅力ある主催事業を実施するとともに、PDCAサイクルを適切に運用し、次年度に向けたよりよい主催事業計画を策定する。 ・施設を会場とする通常の主催セミナーに加え、オンラインセミナーも積極的に実施していく。 ・主催イベントについては、新規イベント「ドリーム体験ツアー」を実施する。 ・引き続き、ウイズコロナ時代に即した「子どものフロア」(4・5階)の改善・充実を図る。 ・草潤中学校の取組を参考にしながら、「間仕切りスペース」(仮称)の運営に必要な準備を適切に行 ・メインホール、研修室等の貸室の稼働率向上を図るため、随時「館内見学会」を実施したり、関係施 設に直接出向いてPR活動を行ったりするなど、実効性のある利用促進策を講じる。 ・節電・節水等の省エネ対策を徹底するとともに、廃材の有効活用や職員による自前修繕を推進し、経 費の縮減を図る。 今後の取組み ・「基準適合一般事業主」や「ぎふし共育・女性活躍企業」などの認定基準を満たした職場環境を維持 、職員の働く意欲をさらに高める。 ・職員の専門性の向上を図るため、研修会への参加や資格取得を推進する。 【目標】職員研修 全職員年間6回以上 ・草潤中学校や子ども・若者総合支援センター"エールぎふ"、中央青少年会館との連携を強化し、

・市民協働を推進するため、ドリームサポーター(施設ボランティア)への活動支援や、市民講師による

・地域貢献や施設のPR、体験活動の普及につながるよう、市内で行われるイベントへの参加や、小中

サードプレイス機能の充実を図る。

「ドリーム市民企画セミナー」の充実を図る。

学校、子ども会等への出前講座を積極的に実施していく。

# ●所管課の意見

- ○新型コロナウイルス感染症対策を策定したマニュアルにそって適正に消毒・換気等を行った。 ○事故等の発生も無く、安全安心な施設運営に努めたことは評価したい。
- 〇コロナ禍においても新規事業や、職員の専門性を生かした職員自らが講師となるセミナーを実施するなど、利用者アンケート においても高い満足度を維持しており、今後も継続されたい。
- 〇既に認定を受けている「岐阜県ワーク・ライフ・バランス推進エクセレント企業」「基準適合一般事業主」「ぎふし共育・女性活躍 企業」等の基準を満たし職場環境の維持するとともに、職員研修計画を策定し研修を実施するなど、さらなる職員の資質向上に 努めている。
- 〇前回から導入した「インターネット申込みシステム」の浸透や、SNSを活用した広報活動など、利用者の視点に立った利便性 の向上に引き続き行っている。
- ○警察署の交通安全運動の協力や、草潤中学校、エールぎふとの情報共有、各種団体への出前講座の実施等、地域連携に 積極的に努めている。
- 〇職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われている。

# ●指定管理者評価委員会の意見

職員の資質向上のため、研修を実施したことを評価する。

||戦長の見見||Nエいたの、別||多で天爬しにことで計||19 る。 ドリームシアターの研修等について、他の児童館、児童センターと共有できるとよい。 今後も新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底した上で、利用者が安心安全に過ごすことができるよう配慮いただきたい。 管理運営については適正になされている。